

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1507 2018/11/01

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

★ 熊本市営 第4回 前節 第3日 チャリロト杯 ★
ミッドナイト競輪

2018/10/☆・☆・11/1(木)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間20時40分) (電投締切20時37分)

<展望>『連日動いてる「真鍋」首位チャンス』

前々とコメントしているが連日積極的に動いてるのは、まだ老け込むには早い⑦(真鍋)、自力とは言っていないがやっているので、このメンバーは他に動く選手は見当たらないので、前々に攻めたらそのまま逃げていけるし、中団あれば捲りを決めての首位有力視される。後は2日目に任せて恵まれた①(梶原)と思われたが、自力は厳しいと判断した③(藤野)が主張した事で、まさかの4番手を固め、そこから伸びて来る。地元の⑤(中村)は、初日も任せた(藤野)の後から直線勝負。関東は②(前田)の前々に④(筒井)は任せて、⑥(宮田)は一人との事。

<出場予定選手コメント>

△1 梶原秀庸 真鍋が頑張ってくれたからですよ。真鍋のラインから。
2 前田義秋 古川は仕掛けてくれたので。決めず前々。
○3 藤野貴章 競りに行って負けては力不足。こゝは真鍋さん。
4 筒井建次 長谷川に任せての事なので。前田さんの後。
×5 中村 賢 堀に悪い事した。初日に任せた藤野。
6 宮田達也 関東の3番手とは決めず、廻れる所です。
◎7 真鍋伸也 コメントはこゝも前々です。

<展開予想>

←【7】351【2】4 6

<穴を探る> 九州コンビで決まる。 3=5

2車単 7=3 7-1 7-5

3連単 7-3=15

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 2 1 時 0 0 分) (電投締切 2 0 時 5 7 分)

<展望>『好気合「桜井宏」の先行 1 車』

初日の動きそして 2 日目の仕掛けは、とても 3 期目の選手とは思えない① (桜井宏)、このメンバーは恵まれた事には逃げる候補生は一人しか居ないならペース先行が叶うし、誰かど来る様だと冷静に出して捲れば間違いなく 1 着ゴール。番手はラインの⑦ (長谷川)、2 日目は新人山田祐太の番手で体を張って捲りを阻止に行ったのはやる気の証か、スナリならば逆転は互角以上。2 日目は藤野貴章との競りを制し、前の新人に離れ乍らも 2 着をキープした元気なベテラン④ (細川) が 3 番手を固めるラインは強力過ぎる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 桜井宏樹 新人上野に脚負けですね。自力。
- 2 三好英次 藤野を選んで正解した。東の後から。
- × 3 堀 検正 中村さんに任せた以上は入れますよ。何かやる。
- △ 4 細川秀勝 競り勝っての 2 着は頑張ったでしょう。埼京の後。
- 5 池田大輔 決めずと言ったが力不足ですね。堀に任せます。
- 6 今村清二 こゝも決めず一人で走ります。
- 7 長谷川辰徳 ⑤番を飛ばせなかったのが。ライン大事に桜井宏。

<展開予想>

←【1】 7 4 2 【3】 5 6

<穴を探る> (堀) が捲りを出す。 3-1 3-7

2車単 1=7 1-4 7-4
3連単 1=7-4

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 1 時 2 0 分) (電投締切 2 1 時 1 7 分)

<展望>『結束する福島トリオで独占ムード』

競輪選手に成りたくて福島はいわき市に在るスポーツジム大谷道場入門した⑤ (前川) ⑥ (山田) の適性コンビ、飯野祐太 (90 期) が師匠で、時間が合えば切磋琢磨してる同門コンビは別線で闘う事は考えてないそうで、年下の (前川) が前で (山田) は後廻りで落ち着く。練習は別だけど、先輩④ (古川) が 3 番手を固める福島トリオは強力過ぎる。これで初日から 3 日連続に成る⑦ (元砂) ① (陶器) の近畿コンビは、前に成った (元砂) が連日同じ失敗をしてるのは気に成るが、開き直って逃げるか捲りであれば 3 度目の正直も。

<出場予定選手コメント>

- 1 陶器一馬 三度び元砂ですね、3 日目こそは決めたい。
- 2 鳥丸晃順 龍門に任せての事なので。初日任せた近畿から。
- 3 高田敏広 宏樹 (桜井) は頑張りましたよ。こゝは単騎。
- △ 4 古川 喬 福島ラインは崩さない、後輩の 3 番手。
- ◎ 5 前川大輔 後競りで恵まれた。同門山田さんの前で自力。
- 6 山田祐太 長谷川さんの援護で初勝利。話して同門の前川。
- × 7 元砂海人 こゝは同期に負けない自力です。

<展開予想>

←【5】 6 4 3 【7】 1 2

<穴を探る> (古川) 3 番手一気。 4-5 4-6

2車単 5=6 5-4 6-4
3連単 5-6=4 7

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 2 1 時 4 0 分) (電投締切 2 1 時 3 7 分)

<展望>『良化の新人「境」が逃げ切るか』

昇班する前の落車で調子を崩してしまった①(境)、こんな筈ではなかったで、父の博文氏(53期)が鍛えたのか、2日目の動きはチャレンジで活躍してた頃を彷彿させる力強さ、初日に迷惑掛けてる先輩⑦(坂口)に任された以上はの先行・捲り。(坂口)はしっかり付いて行けば、今期初勝利のチャンス。戦歴上位の④(光畑)は、2日目に3番手だけドライン固めた②(石貞)に決めた事で、先輩⑤(高嶋)は任せる事に、こっちのラインが人気を集めるのでは。昔は捲りで鳴らした③(梶原)は熊本の後から捲りを放てば。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 境 啓亨 やっと調子良く成った。坂口さんの前で自力。
- 2 石貞有基 岡山の2人に任されたなら逃げます。
- × 3 梶原亜湖 このメンバーなら単騎で前々。
- ▲ 4 光畑政志 高嶋先輩と話をして、石貞の番手。
- 5 高嶋一朗 番手迄行っただけでも良くは成ってる。光畑の後。
- 6 三上隆幸 梶原さんが居るけど、自分で。
- 7 坂口樹隆 初日にも任せてる後輩境の番手。

<展開予想>

←【1】7【3】 6 【2】45

<穴を探る> 岡山コンビを。 4=5

2車単 1=7 1=4 1-3
3連単 1=7-34

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 2 2 時 0 0 分) (電投締切 2 1 時 5 7 分)

<展望>『好調「吉田」が淀みなく逃げる』

デビューから迷う事無く逃げに徹してる①(吉田)、前2日も果敢に攻めてそれなりの結果を残して居り、こゝは⑦(若原)③(岡崎)に任されたならば、⑥(服部)には負けない強い気持で逃げ切る事にする。番手に成った(若原)は付いて行ける保証は無いので、「自分でやる」と強気なコメントをした好気合④(田中)の追い上げに捲りは狙える。補充でやって来る②(仲山)は自力は考えてないなら、何かやるの(田中)に任せると思われるが、あく迄も顔見せ次第。小倉のバンクは嫌いじゃない(服部)の一発には、再度⑤(齋藤昌)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 吉田篤史 菅田さんに追い付かなかった。自力。
- × 2 仲山 桂 (田中に任せるかは顔見せで決める)
- 3 岡崎哲昌 競ったのは納得したかったから。中近3番手。
- △ 4 田中孝法 仲山さんが来るけど、こゝは自分でやる。
- 5 齋藤昌弘 2日目に任せた服部に再度です。
- 6 服部正博 吉田君と2分戦ですね。自力です。
- 7 若原英伸 中近ラインで吉田の番手を守ります。

<展開予想>

←【1】73【4】2【6】5

<穴を探る> 補充(仲山)が狙い。 2-1 2-4

2車単 1-7 1-4 1-2
3連単 1-7=24

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 22時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『中近コンビが人気も波乱含み』

9月の別府準決で落車した事で、大好きな小倉戦に備えて練習した①(佐藤)、準決は何時も以上のダッシュで捲り切りはしたものの、ゴール迄持たなかったのはこのメンバーでも不安ではないが、前2走が練習に成ったのであれば逃げと捲りを使い分けての2連対。番手を主張したのは、やっと追い込み型として認められた実力・実績の⑦(金山)。⑥(橋本)迄がライン。後輩④(内田)を利用する②(植草)は心を鬼にして、番手から出る事が出来れば。初日は良かったのに、準決は考え過ぎて失敗した⑤(馬場)の自力は本命と同等。

<出場予定選手コメント>

- 1 佐藤健太 粘れなかったが、後が1着ならば。自力・自在。
- × 2 植草亮介 吉原さんに付いて行けたので。後輩、内田。
- 3 高塩謙次 内田は落ち着いてましたね。馬場に任せる。
- 4 内田 淳 展開に恵まれただけです。植草さんの前で自力。
- ▲ 5 馬場和広 後を警戒するより前に踏むべきでした。先行基本。
- 6 橋本勝弘 このメンバーなら西ラインで中近の後。
- ◎ 7 金山栄治 2着迄に入りたかったですね。佐藤の番手。

<展開予想>

←【1】76【5】3【4】2

<穴を探る> (馬場)の実力。5-3 5-2

2車単 7=1 7=5 7-2
3連単 7-1-25 5-3-17

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 22時40分) (電投締切 22時37分)

<展望> 『「藤井」に成った「菱田」が恵まれる』

先月24日に奈良で開催された近畿地区プロは4000団抜きと4000個人追い抜きで2冠に輝いた⑦(菱田)、これで来年の全プロ出場は決めたならば、一緒に練習させて貰ってる稲垣裕之(86期)効果で早くS級に上がる事か、こゝは先行1本でやって来た①(藤井)に任せて、大好きな番手の仕事をやってからしか抜きには行かない。決めずの地元④(長野)は、この後に居るか。2日目はゴール迄を考えて捲った⑤(菅田)は、後輩②(三浦)を従えての捲りが勝利の戦法。愛媛コンビは前に成った新鋭⑥(吉岡)が好調なのは③(岡崎)も楽しみ。

<出場予定選手コメント>

- 1 藤井昭吾 調子でしょうね、島田さんに悪い事した。前で自力。
- 2 三浦雄大 先輩、和宏(菅田)さんに付いて行きます。
- 3 岡崎昭次 調子は大丈夫。後輩、伸太郎(吉岡)。
- × 4 長野和弘 瀬戸に付いて行けなかった。決めずにします。
- △ 5 菅田和宏 初日を反省したんですよ。雄大の前で自力。
- 6 吉岡伸太郎 後の高橋さんが1着なら良かった。自力。
- ◎ 7 菱田浩二 藤井さんと話をして、後で仕事します。

<展開予想>

←【1】7 4【6】3【5】2

<穴を探る> 宮城コンビで仲良く。 5=2

2車単 7=1 7-5 7-4
3連単 7-1=45

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 23時00分) (電投締切 22時57分)

<展望> 『上昇一途のルーキー「上野」3連勝に王手』

武雄でデビューした時はあまりの弱さに大丈夫かなと心配した①(上野)、2場所目の久留米で負け戦乍ら初勝利を挙げてからは、いきなり素質が開花するとは、これも師匠(倉岡慎太郎)の指導が良かったからで、連日の力強い走りは9月松戸に続いて2度目の優勝は又してもパーフェクト。後は準決でピッタリ付いて行けた大先輩⑦(植田)。捲りを狙ってる②(龍門)は⑤(中野)ならば、3番手は⑥(高橋)が居るかも。④(渡邊)と③(櫻井)の南関コンビは準決で任せた(中野)には行けなかった事で、自力で闘いたかった(渡邊)が(櫻井)の前で3連勝を狙うとの事。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 上野優太 植田さんと決まり良かった。2度目のVは狙います。自力。
- △ 2 龍門慎太郎 4着ですが調子は大丈夫。こゝは中野に行きます。
- 3 櫻井利之 準決で颯太に任せて別線とは言えないでしょう、再度。
- × 4 渡邊颯太 中野さんの頑張りですよ、併走は余裕あった。こゝは自力・自在。
- 5 中野真吾 南関の2人と決まり、今期初優出。自力で頑張る。
- 6 高橋由記 熊本の後は狙ってました。こゝも先手ラインから。
- 7 植田幸仁 上野が気を遣ってくれました。再度ですね。

<展開予想>

←【1】7 6【4】3【5】2

<穴を探る> 南関コンビで決まる。 3=4

2車単 1-7 1-2 1-4
3連単 1-7=24

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 23時20分) (電投締切 23時17分)

<展望> 『復活「瀬戸」を抜擢』

初日の出来ならばよもや島田竜二が圏外に去るとは、これも競輪されど競輪と言う事か。準決勝で頑張った7名は各々に好調で誰からでも狙えるが、準決勝の出来は最高に輝いていた頃に近かった①(瀬戸)がノビノビプレーでVの一番手。後を主張したのは初S級へ一戦一戦が勝負の⑦(高橋)、重度の腰痛を思い切って手術した苦労人なので、逆転しての優勝は互角以上。⑤(蓮井)はこの後に居るか。前々に攻め続ける②(吉原)は練習してるのかスタミナは無尽蔵なので、展開に関係無く、優勝こそが一番人気か。後は準決は良かった④(丸山)。新人⑥(森川)の未知パワーには、復活のベテラン③(富永)が番手。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 瀬戸栄作 仕掛け遅れて長野さんに悪い事しては。自力です。
- ▲ 2 吉原友彦 調子は悪いですね。前々自在。
- 3 富永益生 競りで脚使ったにしては良かった。再度、森川。
- 4 丸山貴秀 馬場君が全部やってくれました。吉原さん。
- 5 蓮井祐輝 佐藤健太に感謝ですね。こゝは決めず優勝狙う。
- × 6 森川康輔 瀬戸さんに捲られたが悪くない。初V狙う自力。
- 7 高橋清太郎 吉岡君が逃げてくれたからです。瀬戸君の番手。

<展開予想>

←【1】7 5【2】4【6】3

<穴を探る> (吉原)力の優勝。 2-4 2-6

2車単 1=7 1=2 1-6
3連単 1-7=25 2-1=46